

**□要請番号 (JL55418A06)****募集終了**

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ジンバブエ	G161 体育		個別	交替 3代目	2年	・2018/3 ・2019/1

**【配属機関概要】****1) 受入省庁名（日本語）**

高等教育・科学・技術省

**2) 配属機関名（日本語）**NGO ダニコプロジェクト  
NGO**3) 任地（ハラレ） JICA事務所の所在地（ハラレ）**

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車+歩で約0.5時間）

**4) 配属機関の規模・事業内容**

1981年設立されたNGOで社会福祉機関として登録されている。元々は独立戦争で負傷し身体障害者となった退役軍人を対象に、セカンダリー教育(日本の中学、高校同等)とリハビリの機会を提供すべく開校した。その後生徒の社会参画のため、職業訓練科が増設され、セカンダリー教育と職業訓練が併設された学校として機能している。88年には木工、服飾部門、92年にコンピューター部門、94年に服飾デザイン部門が加わった。過去、コンピュータ技術、体育、服飾のJVが派遣された実績がある。外務省2013年草の根・人間の安全保障無償にて、ネットボール、バスケットボール、テニスの各コートが整備された。

**【要請概要】****1) 要請理由・背景**

配属先は、身体に障害がある生徒と健常者が一緒に教育・訓練を受けるシステムを導入している。体育授業においては障害がある生徒の参加できるアクティビティーやゲームが限られ、体育活動に参加することが困難な生徒が大勢いる。前任者JVは体育の授業を通して、障害がある生徒でも参加可能な運動やゲームを紹介したりして、統合教育の活性化を図った。現在の担当者(ロンドンオリンピック、車イスマラソン候補者)が体育授業を継続させている。しかし新たな活動や、障害がある生徒への指導やアクティビティー提案に限りがあり、JV継続要請に至った。配属先はパラリンピックを年1回開催、参加者は毎回2000人規模。前任JVは、通常の体育授業の他、スポーツデイにはダンス、ソフトボールなどを実施していた。

**2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）**

- 1.体育授業の実施(C/Pとのチームティーチング、単独授業)週12コマ-24コマ
- 2.身体に障がいがある生徒が実施できる様々な体操、ゲーム、ダンス等アクティビティーの紹介と実践
- 3.簡単なスポーツ用具・施設の点検、メインテナンス
- 4.パラリンピック、校内運動会、組別運動会等のイベントについて、C/Pと共に企画・運営・実践

**3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等**

車椅子、バスケットボール、テニスコート、その他各種ボール、ラケットなど

**4) 配属先同僚及び活動対象者**

教員 20名(学位、専門学校レベル)

学生(セカンダリー)360名以下、職業訓練生200名以下

カウンターパートは元ロンドンパラリンピック候補選手(車イスマラソン)

**5) 活動使用言語**

英語

**6) 生活使用言語**

英語

**7) 選考指定言語****【資格条件等】**

[免許/資格等]：（中学校又は高等学校教諭（保健体育）） [学歴]：（大卒）体育 備考：同僚と同等レベルが求めら  
る

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：即戦力が必要なた  
め

[参考情報]：

- ・障害者スポーツに携わった経験

**任地での乗物利用の必要性**

不要

**【地域概況】**

[気候]：（温暖冬季少雨気候） 気温：（8～28°C位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可） 電話可 [水源]：（安定）

**【特記事項】****【類似職種】**